

附属機関等の会議録

会議の名称		令和元年度 第 3 回 田川市男女共同参画審議会
開催日時		令和 2 年 3 月 19 日（木） 10 時から 11 時 20 分まで
開催場所		男女共同参画センター 講座室 2
出席者	委員	井上委員、小野委員、成田委員、山中委員、堀委員、長尾委員、内山委員、 計 7 名
	事務局	柳井センター長、原室長、鶴川主任、牧野主事 計 4 名
	その他	
議事内容		<p>審議会委員から下記のとおり意見が出されました。</p> <p>(1) 延長保育事業の成果指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「延長保育の利用者の減少はいい傾向だ」という担当課の意見には違和感がある。延長保育を利用することを躊躇している可能性もある。そういうことを調べてほしいと要望したが、受け入れられなかった。 ・要望を調査したうえで「できない」ということを伝えることは市民の理解を得るためには重要なことである。 ・延長保育が利用できない場合はファミリーサポート事業につないでいると言われるが、通常の延長保育よりかなり料金が高額である。 ・昔は 1 時間ほど迎えが遅くなっても融通が利いたが、今は前もって子どもを預ける手続きをしなければならないので大変だと思う。 ・福岡市と田川市では女性が稼ぐ賃金が違う。生活費を削ってファミリーサポート事業の料金を支払っているかもしれない。地域性の問題がある。男女共同参画推進室で調査することも必要であ

	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士不足は8時間労働をシフト制にすればいいが、そうすると保育士の定着が悪くなる。延長保育は保育所の厚意にかなり依存しているのではないか。 ・延長保育の何が問題なのか理解しづらかったが、子どもの迎えが遅くなっても対応可能な保育環境がしっかり整っているかどうかを測る指標が決まらないことだと理解できた。 ・延長保育の指標に関して、再度男女共同参画推進委員会で協議することになったことを事務局から説明した。 <p>(2) 男女共同参画小学生向けリーフレットについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業で活用してほしいが、どう活用するかは教員の意識に影響される。 ・授業のモデルを示して学校に配布した方がいい。 ・小学生がゲーム感覚で楽しんで取り組めるような工夫があればよい。 ・服の色など目に入るものからジェンダーフリーを意識して、啓発物等を作っていくことが大事。 ・リーフレットを活用した現場の教師の意見をもらいたい。 <p>(3) ふくおか県「翼の会」（たがわ「翼の会」）と市長との懇談会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から懇談概要の説明を行った。 ・質問なし <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から井上審議会会長が取材を受けた新聞記事について説明を行った。 ・事務局からゆめっせ通信 16 号の説明を行った。
問合せ先	人権・同和対策課男女共同参画推進室（☎0947-85-7134）
その他の事項	